

能登豪雨災害被災者支援募金活動

(八戸三八城LC)

とき 7月28日(土) 午前10時00分～午後2時00分
ところ 八食センター



八戸三八城ライオンズクラブ(会長 鈴木芳男L)は、今年1月の能登半島沖大地震の復旧途中であった石川県能登地方を襲った豪雨災害の被災者へ資金援助するために、クラブ単独で募金活動を実施いたしました。

キャビネットからは支援物資の協力依頼がありましたが(当クラブでは高圧洗浄機一台を支援)その他に資金要請もあるだろうと予測し、募金活動を実施しようということを理事会で決定となり、例会で承認を得、実施いたしました。

以前「トルコ・シリア大地震」「台湾東部沖大地震」の際の募金活動でもお世話になった、八食センターへお願いをし、日程及び場所の確保に尽力いただきました。

当日は、メンバー7名の協力を戴き実行いたしました。

能登半島沖大地震では、様々な理由で募金活動ができませんでしたので、この度のアクティビティが無事に終了しホッとしております。

(幹事 L上平 靖文)

緊急募金

ご協力をお願いします

復旧途中の石川県
能登地方を襲った
豪雨災害への支援



八戸三八城ライオンズクラブ



The International Association of
Lions Clubs District 332-A 2024-2025 Aomori Japan





りんごの日

弘前市では、市民の皆さんに、日本一のりんご産地であることに誇りを持ってもらい、弘前りんごの消費拡大を図るため、「弘前市りんごを食べる日を定める条例」を制定し、毎月5日を「りんごを食べる日」としました。



■国際会長メッセージ

足跡をしるす

■ 332複合地区アクティビティスローガン

ライオンズ活動に変革を！！
変革は今からそしてあなたから
MD332はワンチーム

■ 332-A地区ガバナーテーマ

Love&Peace Activity (いつくしみの心で)

■ 332-A地区アクティビティスローガン

Let's Enjoy Activity

CONTENTS

3R2Z・3Zガバナー公式訪問	3	青森ZERO ライオンズクラブ弘前支部クラブ結成式	14
3R1Zガバナー公式訪問	4	青森うとうライオンズクラブ55周年記念式典	16
4R1Zガバナー公式訪問	5	働く幸せサポートマルシェ	17
4R2Zガバナー公式訪問及び合同例会開催	6	クローズアップアクティビティ (2R1Z・2Z)	18
5R1Z・2Zガバナー公式訪問	7	クローズアップアクティビティ (弘前アラートライオンズクラブ)	19
2R1Z・2Zガバナー公式訪問	8	クローズアップアクティビティ (青森ライオンズクラブ)	20
5R1Z・2Z第1回ガバナー諮問委員	9	クローズアップアクティビティ (八戸三八城ライオンズクラブ)	21
3R2Z第1回ガバナー諮問委員会	9	クローズアップアクティビティ (津軽りんご園地支援プロジェクト第2弾)	22
3R3Z第1回ガバナー諮問委員会	10	クラブアクティビティ紹介	23
4R1Z第1回ガバナー諮問委員会	10	新入会員紹介	28
2R1Z・2Z第1回ガバナー諮問委員会	11	メルビン・ジョーンズ・フェロー献金・LCIF100ドル献金・LCIF献金クラブ	28
3R1Z 第1回ガバナー諮問委員会	12	会員動向	29
1R1Z・2Z第1回ガバナー諮問委員会及び三役会	13	物故会員・編集後記	30



2024 - 2025

ライオンズクラブ国際協会332-A地区 3R2Z・3Zガバナー公式訪問 8月30日(金)



2024年8月30日につがる市商
工会館にて地区ガバナー公式訪問
が行われました。参加したクラブ
は、つがるLC、鯉ヶ沢LC、中
泊LC、五所川原LC、鶴田LC
C、五所川原東日流LC、五所川
原中央LC、深浦LCの8クラブ

が参加しました。まず初めに、吉澤俊寿ガバナーから挨拶があり、その後各クラブから現状とアクティビティ、計画等の説明がありました。各クラブ、会員の減少、会員不足が問題視され、会員増強が喫緊の課題だということでした。会員増強のため、入会する可能性のある方を対象に交流会を開催したり、また、クラブの存続のために、人材を育て会員を増やして奉仕活動を行ったり、これまでの先輩方の奉仕活動、地域貢献を見習い、これからのクラブの活動を目指したり、青少年健全育成事業への奉仕など各クラブ計画を立てて事業を行っていくことでした。そして、各クラブ、楽しく、楽しめるクラブを作っていくことで会員のモチベーションを高めるとともに、会員増強に繋がってきたいとのことでした。その後、第一副地区ガバナー藤田鉄哉LCからクラブの運営、会員増強のアドバイスを頂き、最後に、第二副地区ガバナー田頭初美LCからLCIF目標達成のために協力してほしい旨の説明があり、地区ガバナー公式訪問を終えました。



2024 - 2025

ライオンスクラブ国際協会332-A地区 8月31日(土)

3R1Zガバナー公式訪問



8月31日(土)、3R1Zの地区ガバナー公式訪問並びに合同例会が黒石市サイトウ企画「赤提灯」2階にて開催されました。

各クラブごとの三役面談で実施され、黒石LCを皮切りに、黒石烏城LC、田舎館LC、平賀LCの4クラブが、それぞれ20分間の持ち時間で行い、途中休憩をはさみ予定通り終えることが出来ました。

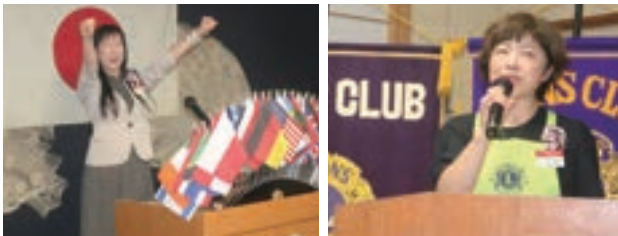
吉澤俊寿ガバナーが進行役となり、まず初めに今期のガバナー方針である4つのブロック、(1)青少年支援、(2)小児がん活動支援、(3)アラート活動支援、(4)IT推進活動支援についてのお話があり、その後、各クラブの会長方針及び、キャビネットに対しての要望、意見等が交わされました。続いて第一副地区ガバナーの藤田鉄哉より、エクステンションの重要性について、第二副地区ガバナーL田頭初美より、LCIFについてのお話があり、有意義な時間であったかと思えます。その後、記念写真撮影があり、午後6時合同例会へと移りました。

合同例会は地区役員入場の後、黒石LC会長L大溝雅昭の開会宣言並びに開会ゴングで幕を開けました。地区役員・構成員の紹介に続き、黒石烏城LC会長L徳田祐之による歓迎の挨拶があり、3R1Z・ZCL村元幸仁から地区ガバナーのプロフィールが紹介された後、地区ガバナーL吉澤俊寿より挨拶がありました。続いて、キャビネット幹事L太田浩幸から幹事講評を頂き、田舎館LC第二副会長L鈴木和久の開会ゴングで合同例会を終りました。

懇親会は、平賀LC会長L大澤敏彦のことばにより開宴。黒石市には「地酒乾杯条例」があるというところで、この日は地酒での乾杯。乾杯のご発声は、第一副地区ガバナーL藤田鉄哉の「ウィ・サーブ」を合図に、キャビネット役員も交え、各々情報交換や交流を深めていました。

今回、懇親会場内にレモネードスタンドのブースが設けられており、FWTコーディネーターL一戸成子より、善意の売り上げ報告とお礼の言葉があり、最後は、第二副地区ガバナーL田頭初美のライオンズローア三唱。また会う日までを大きな輪になって歌い、懇親会の幕を閉じました。

皆様、大変お疲れさまでした。
3R1Z機関誌特派員 L工藤 勝



2024 - 2025

ライオンズクラブ国際協会3321-A地区 9月6日(金)

4R1Zガバナー公式訪問



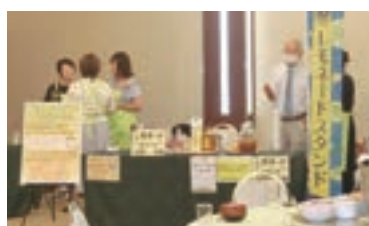
9月6日(金)「ホテルグランヒル
つたや(三沢市)」にて4R1Zガバ
ナー公式訪問及びゾーン内6クラ
ブ合同例会が開催されました。

本年の公式訪問では14時30分
から三役面談を行いました。L吉澤俊
寿ガバナー率いるキャビネット役
員の方々と三沢LCをかわきりに、
十和田LC、十和田稲生LC、野辺
地LC、十和田おいらせLC、三沢
木崎野LCの順に個別面談を実施
し、各クラブの三役との対話形式で
意見交換が行われました。個別面談
では、はじめにL吉澤俊寿ガバナー
よりガバナー方針「青少年支援」、
「小児ガン活動支援」、「アラート活
動支援」、「IT推進活動支援」の4
つの項目について具体的に説明を
述べられ、ライオンズ活動の活性化
に向けた熱い想いが伝えられました。
その後、クラブの現状やアク
ティビティの今年度実施計画なら
びにその取り組み状況、会員維持増
強、クラブ財政等について各クラブ
からの報告を受け、L吉澤俊寿ガバ
ナーの進行で各クラブ三役との活
発な意見交換がなされました。
面談終了後は、合同例会出席の

各クラブのライオンも含め総勢61
名での記念写真撮影を行いました。
また、その記念写真は合同例
会閉会後に全員に配布されまし
た。

そして18時より「合同例会」が
行なわれました。ホストクラブ三
沢LC会長L山本昭秀より歓迎の
挨拶にはじまり、L月舘学4R1
Z・ZCが地区ガバナーを紹介
し、続いてL吉澤俊寿ガバナーの
ご挨拶を賜りました。合同例会終
了後18時より「懇親会」が開催さ
れました。第一副地区ガバナー
L藤田鉄哉の乾杯で始まり、和や
かな雰囲気の中でメンバーの交流
が盛んに行われました。また、合
同例会・懇親会開催にあわせてF
WT委員長L中野裕子を筆頭に4
名のメンバーで「レモネードスタ
ンド」を実施していただき、そち
らも盛況でありました。その後、
第二副地区ガバナーL田頭初美の
ライオンズローア三唱にて大盛況
のうちに終了しました。

4R1Z
機関誌特派員
L田中 一也



2024 - 2025

ライオンズクラブ国際協会332-A地区 9月7日(土) 4R2Zガバナー公式訪問 及び合同例会開催



9月7日(土) 4R2Zのガバナー公式訪問及び5クラブ合同例会がむつグランドホテルにて開催されました。

今回は昨年度に続き、個別の三役面談が行われ、むつLC、むつみらいLC、下北ネクストLC、東通LC、大間LCの順で、午後3時30分より各面談が行われました。各クラブからは、クラブの現状についてのご意見がありました。その中で下北ネクストLCからは立ち上げ2年目で不安など多々ある中で役員必携等を資料に勉強し、またこれからのアクティビティについては具体的には保護猫の譲渡会を開催したい旨のご意見がありました。

吉澤俊寿地区ガバナーからは今年度のガバナー方針として掲げた中で特に地球規模での気候変動や災害が多発する中、能登半島地震や台湾地震を挙げ、それに対するスピーディーな支援をする為にも、アラートセミナーの開催や、各クラブのアラート委員会設立の推進を強く要望されました。三役面談終了後、合同例会が行



われ高屋龍一4R2Z・ZCが吉澤俊寿地区ガバナーをご紹介し、それに続き地区ガバナーが挨拶し、各クラブの15時30分からの三役面談の内容が会員の皆様に報告され合同例会を終了しました。

引き続き行われた懇親会では、藤田鉄哉第一副地区ガバナーからは退会者をなくす努力のお願いのあと、ウィ・サーブで乾杯し、各クラブ間やキャビネット役員も交えての交流が和やかに行われました。最後にまた会う日までを踊り、田頭初美第二副地区ガバナーのライオンズ・ローアご発声の後、盛況のうちに閉会しました。

機関誌特派員 竹本 博典





2024 - 2025

ライオンズクラブ国際協会332-A地区 9月14日(土)

5R1Z・2Zガバナー公式訪問

9月14日(土)、5R1Z・2Zガバナー公式訪問及び合同例会が八戸グランドホテルにて開催されました。

10時から17時25分までキャビネット役員と各クラブ三役との個別面談が行われました。初めにキャビネット役員及び構成員の紹介があり、続いて各ZCより各クラブ三役の紹介をしました。

吉澤俊寿ガバナーより、今年度のガバナー方針にある4つについて(1)青少年支援、(2)小児がん活動支援、(3)アラート活動支援、(4)IT推進活動支援の説明をいただき、その後に各クラブの今年の目標やこれからの課題などについてお話をいただき活発な意見交換が行われました。続いて、第一副地区ガバナーL藤田鉄哉よりMISSION1.5について、第二副地区ガバナーL田頭初美よりLCIFについての説明をいただきました。

面談終了後は記念撮影を行い、18時より合同例会が開催されました。キャビネット役員入場から始まり、八戸中央LC会長L高橋

佑の開会のことば、地区役員の紹介、5R・RCL佐藤正洋よりL吉澤俊寿ガバナーの紹介、その後L吉澤俊寿ガバナーよりご挨拶をいただきました。そしてキャビネット幹事のL太田浩幸より幹事講評をいただき、閉会となりました。

18時50分からは懇親会が開催され、5R1Z・ZCL石黒一寿の開宴の挨拶、第二副地区ガバナーL田頭初美の乾杯が始まり、和やかにメンバーの交流がおこなわれました。第一副地区ガバナーL藤田鉄哉のライオンズローア三唱、全会員でまた会う日までを歌い、5R2Z・ZCL花田均の閉会のことばで閉会となりました。



2024 - 2025

ライオンズクラブ国際協会332-A地区 9月21日(土)

2R1Z・2Zガバナー公式訪問



9月21日(土) 13時30分より、弘前プラザホテルにて2R1Z・2Zガバナー公式訪問が開催されました。

本年の公式訪問では、13時30分から17時55分まで個別面談が行われ、L吉澤ガバナー率いるキャビネット役員の方々と各クラブの三役との対話形式で意見交換が行われました。個別面談では、初めに4つのガバナー方針の説明を述べられ、L吉澤ガバナーのライオンズ活動にかける熱い思いが伝えられました。その後、各クラブの現状や新しいアクティビティ、会員増強、クラブ財政等について各クラブからの報告を受け、L吉澤ガバナーの進行で各クラブの三役との活発な意見交換がなされました。

面談修了後は記念写真撮影を行い、18時30分より合同例会が開催されました。弘前西LC会長L藤田陽次の開会ゴングから始まりその後、地区ガバナー挨拶でL吉澤ガバナーより今期の方針についてお話しいただきました。合同例会終了後の懇親会では、

第1副地区ガバナーL藤田鉄哉の乾杯のあいさつを皮切りに和やかな雰囲気の中でメンバーの交流が盛んに行われました。その後、第2副地区ガバナーL田頭初美のライオンズローア三唱、弘前チェリーLC会長L鈴木浩一の閉会の言葉で盛会のうちに終了しました。

2R2Z 機関誌特派員

L岩谷 英雄



5R1Z・2Z第1回ガバナー諮問委員会 9月6日(金)

令和6年9月6日(金) 八戸パークホテルにて『ライオンズクラブ国際協会332-A地区5R 2024〜2025年度第1回ガバナー諮問委員会』が開催されました。

初めに『アラートセミナー』が行われ、キャビネットアラート特別委員会アドバイザーであるL大山重則から主旨説明がありました。そして同委員会委員長L齊藤忠幸からライオンズアラートの基礎知識について、続いて、同委員会委員長L木村知紀から現状と問題点等についてのお話がありました。

アラートセミナー終了後、八戸城北ライオンズクラブ幹事L沼田健市の司会により、同クラブ会長L日向俊男の開会のことばで『諮問委員会』が開催されました。5RRC L佐藤正洋か

ら挨拶をいただき、議案へ入りしました。5R1ZZC L石黒一寿の進行で1Zの各クラブへの質疑があり、各クラブの担当者が回答しました。

2Zについては、5R2ZZC L花田均の進行で質疑、各クラブから回答をいただきました。中でも八戸東ライオンズクラブ会長L田中勝行からアドネーションについてキャビネットに対する要望などがありました。以前に同じような事例を経験済みであった5RRC L佐藤正洋から適確なアドバイスの回答がありました。

議案終了後に八戸城北ライオンズクラブ会長L日向俊男の開会のことばで『諮問委員会』は終了となり、その後は、同会場にて懇親会がおこなわれ39名が参加。終始和やかなまま幕を閉じました。



3R2Z第1回ガバナー諮問委員会 9月6日(金)

9月6日(金) 午後6時30分から鶴田町の一戸仕出し店において「第1回ガバナー諮問委員会」が行われました。

五所川原・鶴田・深浦・五所川原東日流・五所川原中央ライオンズクラブが出席し、ZC付幹事L小野貢誠の司会で出席者の紹介、ZCL小田桐功一の挨拶がありました。

続いてガバナー諮問回答書やZ内合同アクティビティの開催、今後の諮問委員会の開催予定、ZCローテーション等について話し合われました。諮問会議においては、各クラブの会員増強計画や家族会員制度、献血、クラブの

財政状況等について報告がありました。また、アクティビティについては、ベースボールクラブ全国大会出場のための活動資金の提供や、バスケットボール大会への協賛、フードドライブなどさまざまな活動報告がありました。

さらに、各種セミナーやライオンズクラブ奉仕デーが企画されており、参加者それぞれが各クラブのからの報告に真摯に聞き入っていました。

懇親会では、鶴田LC会長L一戸祐治の歓迎の言葉があり、332A地区RCL工藤守久の乾杯で交流が始まりました。とてもぎっくばらんな雰囲気があり、和気あいあいに親交を深めました。

3R2Z/IT・機関誌特派員

L川村 武悦



3R3Z 第1回ガバナー諮問委員会

9月20日(金)

9月20日(金) 午後5時30分より、つがる市「華かるこ」にて第1回ガバナー諮問委員会が開催されました。ホストクラブつがるLC、L奈良信幸会長の開会挨拶から始まり、ZC、L片山貴善の挨拶に続き諮問会議に入りました。各クラブから報告の後、各クラブの課題解決のために意見交換しました。懇親会に入ってから今後のZ合同アクティビティなど話し合い、次回諮問委員会で引き続き議論する事にして活発ながら和やかに会は進行し、クラブ役員間の交流を深める事が出来ました。

つがるLC事務局 L小山内金弥



4R1Z第1回ガバナー諮問委員会

9月20日(金)

9月20日(金) 18時より「サン・ロイヤルとわだ(十和田市)」にて、4R1Z第1回ガバナー諮問委員会が開催されました。

十和田稲生LC会長 L沼田正明の開会の辞に始まり、4R1Z・ZCL月館学からご挨拶を頂いた後に諮問会議に入りました。はじめに諮問事項からは入り、各クラブから諮問書総括表に基づき回答がなされました。特に「会員維持増強」と「例会参加率低下の解決策」について各クラブの対応策や取り組みについて深く議論されましたが、時間が足りず、もっと話をしたい方も沢山いたようなので、ZCの提言で次回の諮問委員会開催までに、Z

Cが各クラブをメイキャップ訪問し、クラブ運営状況の確認と意見・提言を再度聞き取りすることとし、諮問会議を閉会しました。

続いて懇親会に入り、三沢LC会長 L山木昭秀の開会のことば、そして十和田LC会長 L竹ヶ原治の乾杯の発声で幕を開け、各クラブ情報交換を行いました。その後、三沢木崎野LC会長 L大澤祐一郎のライオンズ・ローアを行い、十和田おいらせLC幹事 L国分健の閉会のことばをいただき終了となりました。

4R1Z 機関誌特派員

L田中 一也



□本社：青森県青森市大字野沢字川部63番地
□処分場：青森県青森市大字野沢字川部1-1外
□荒川事務所：青森県青森市大字荒川字品川126-1
□盛岡営業所：岩手県盛岡市南大通3丁目4-19
大矢建設工業株盛岡ビル4F



エコ解体と廃棄物処理のプロフェッショナル

大矢建設工業株式会社

2024~2025 332-A地区前ガバナー 名誉顧問会議長
代表取締役 L大矢 進

○事業内容／土木工事・解体工事・産業廃棄物処理・収集運搬

○販売品目／・再生砕石・木材チップ・再生砂・RPF・再生土

■代表Tel：017-739-5205 ■代表Fax：017-739-6848

■HP：<http://www.ooyaken.co.jp/> ■E-mail：ooya-info@ooyaken.co.jp

2R1Z・2Z第1回ガバナー諮問委員会

9月30日(月)

9月30日(月) 18時30分より、弘前パークホテルにて2R1Z・2Z第1回ガバナー諮問委員会が開催されました。

1ZはZC L木村隆洋、2ZはZC L太田伸夫がそれぞれ議長になり諮問書の内容に基づいて審議されました。

1Zでは、弘前SDGs LCが10月6日(日)に予定していた「災害救助犬支援募金活動」を急遽変更して、9月21日に発生した石川能登地方氾濫土砂災害の募金活動も同時に行うこととし、「災害救助犬支援募金及び能登半島水害支援募金活動」を行うと報告がありました。

2Zでは、弘前西LC会長 L藤田陽次より「現在行っているライオンズクラブの活動がもつと一般の人たちに広く知れ渡らなければ会員増強には繋がらない、もつと世間にアピールしていく必要がある」とキャビネットへの要望が伝えられました。その後、各ZCより「ミッション1.5及び退会希望者への対策、LCIFプラス80\$、各クラブ内での迅速なアラート対応」などについてのお

話がありました。

会場を移して懇親会が行われ、2RRC L齋藤弘臣が乾杯発声をし、開宴しました。参加者は第1回目の諮問委員会について振り返りながら和気あいあいと懇談の時間を過ごし、最後に2R2ZC L太田伸夫の閉会ゴングで終了となりました。

第1回諮問委員会を通じて、L吉澤ガバナーを筆頭に2Rが一つのクラブのような団結力で繋がっていく様子が伺えました。

2R2Z 機関誌特派員

L岩谷 英雄



信頼と共に80年

特定建設業



株式会社

西村組

NISHIMURAGUMI

キャビネット幹事

代表取締役 L太田 浩幸 (弘前津軽LC)

〒036-8054 弘前市大字田町三丁目2番地1

TEL 0172-32-2468 FAX 0172-32-2460

URL <https://www.nishimuragumi.jp>



DAISHIN PLUMBING INDUSTRIES CO., LTD.

誠意と技術で快適な環境をつくる
冷暖房・空調・給排水・衛生設備・設計施工
株式会社大伸管工業所

キャビネット会計

代表取締役 L奈良岡 隆 人 (弘前津軽LC)

〒036-8326 弘前市大字藤野一丁目6-3 TEL: 0172-34-2871 FAX: 0172-34-2881 URL: <https://daishinkan.jp>

3R1Z 第1回ガバナー諮問委員会

9月30日(月)

9月30日(月)、3R1Z第1回ガバナー諮問委員会が黒石市サイトウ企画「赤提灯」2階にて開催されました。

3R・RC L工藤守久、3R1Z・ZC L村元幸仁から、挨拶をいただいた後に、出席者の紹介があり、諮問会議に入りました。

会議は、総括表に基づいて進められ、各クラブから諮問書の回答がなされました。会員増強に関してはここ数年の課題となっており、各クラブとも苦労していることが感じられ、掲げた数字の目標達成に向け工夫や案が出されました。

次に、今後のゾーンの運営において、ニューメンバースクールの開催についてRC L工藤守久よりゾーンごとの開催だと参加者が少ない中で実施されており、緊張感を持つ意味でもリジョンごとに出来たらいいのではないかという提案がありました。また、総括として、「声掛け、絆を大事にして活動してもらいたい」とお話をいただき、諮問会議を終了しました。



記念撮影の後、懇親会に移り、黒石鳥城LC会長L徳田祐之の開宴のあいさつに続き、GMT副コーディネーターL加藤正彦の乾杯の挨拶がありました。各クラブは情報交換を行いながら楽しいひと時を過ごしました。最後に、平賀LC幹事のL葛西亨弘の締めで閉会しました。皆様、お疲れさまでした。

3R1Z機関誌特派員

L工藤 勝



おかげさまで創業65周年
65
65th Anniversary

情報の風を
いまここから

代表取締役 長尾 幸治 (青森中央LC)
機関誌特派員
専務取締役 遠藤 直樹 (青森みちのくLC)
青森Ocean LC会長
常務取締役 長尾 宗幸 (青森Ocean LC)

N 長尾印刷株式会社

〒030-0931 青森市平新田字森越17-1 TEL017(726)7121・FAX017(726)9237
mail: info_nagao@nagaoprint.co.jp

おかげさまで45周年 Dream & Hope to the Future!!

総合建設コンサルタント (測量・設計・3次元計測・補償・地質)

ARC CONSUL

今だ！攻めろ！技術のアーコンサル!!

GET副コーディネーター
取締役会長 L来海 伸博 (青森中央LC)

青森市大字田茂木野字阿部野1-5
TEL(017)738-1700 Fax(017)738-8577

一般建築設計施工

小田桐工務所

3R2Z ゾーン・チェアパーソン
代表 小田桐 功一
(鶴田 LC)

〒038-3503 北津軽郡鶴田町大字鶴田字鷹ノ尾97-3
TEL 0173-22-3375 FAX 0173-22-2937

夢は((ここ))から
ABA青森朝日放送

常務取締役 L大和田 堅二
(青森LC幹事)

〒030-0181 青森県青森市荒川柴田125-1
TEL 017-762-1111 FAX 017-739-1199
https://www.aba-net.com

一般建築塗装工事

弘前美装株式会社

キャビネット副会計
代表取締役 神 悟
(弘前津軽 LC)

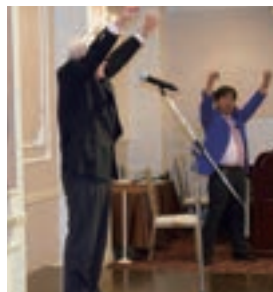
〒036-8101 青森県弘前市豊田三丁目6-1
TEL 0172-26-0026 FAX 0172-26-1026

1R1Z・2Z第1回ガバナー諮問委員会及び三役会 10月7日(月)

【1R1Z】

10月7日(月) 18時15分よりモルトン迎賓館にて三役会が開催され開会の挨拶を当番クラブ青森とうとうLC幹事L手間本和守が行い、当番クラブ挨拶を青森とうとうLC会長L田中春輝がいたしました。

出席者確認、その後審議事項として第2回ガバナー諮問委員会の開催日時・場所について日時12月2日18時45分～19時30分(ゾーンごと)場所ホテル青森とすることになりました。また、キャビネットを通して各クラブの会計処理のクラウド対応を1R各クラブより提案を行えないかという意見ができました。報告確認事項として①332-A地区環境保全奉仕デーの件②「第30回青森市内LCチャリティゴルフ大会」の件③1R11月幹事会 日時11月11日(金)18時30分よりリンクステーションホール青森にて行う予定。④「チャリティ・ハロウィン・ワイン・パーティー」の件が青森中央LCより その他 332-A地区内1R小中高校の児童に対し



て中古めがね回収事業への参加を呼び掛けるための事業プランが報告、発表されました。続いて18時45分より1Z・2Zに分かれてガバナー諮問委員会が開催されました。ゾーンチェアパーソンの挨拶に続き各クラブ出席者の確認と紹介を行い、その後各クラブからの諮問書にもとづき、その回答が報告されました。現在行われているアクティビティについて、これから行われるアクティビティの予定など様々なことについて各クラブの意見がでていました。そのあとの懇親会では当番クラブ青森とうとうLC会長L田中春輝の挨拶で始まり乾杯を1R1Z・2Z L小倉尚裕が行い会食となり、各クラブの代表との活発な意見交換がなされました。最後に1R2Z・2Z L徳差誠悦がライオンズ・ローアを行い閉会となりました。

機関誌特派員 當麻 治

【1R2Z】

10月7日(月) 午後6時45分よりモルトン迎賓館に於いて、332-A地区1R・2Z第1回ガバナー諮問委員会が開催されました。

青森中央LC1R・2ZC L徳差誠悦の司会進行で会議が始まりました。諮問委員会はテーマをしばらく第1回はアクティビティについて、第2回は会員増強、第3回は指導力育成という事で諮問委員会についての内容説明があり、今回はアクティビティについての会議が始まりました。

会に先立ち、第1回諮問委員会という事で、各クラブ出席者の自己紹介がありました。次いで、各クラブより1.主要アクティビティの現状・課題、2.クラブ内の計画の活性化について報告、各クラブのアクティビティの課題・問題については、会員減少、高齢化など各クラブの現状の説明がありました。

最後に2ZC L徳差誠悦より各クラブへのアドバイスがあり、各クラブの様々な取り組みについて今後も続けてほしいとの要望がありました。各クラブの様々なアクティビティを聞く事が出来、有意義な会議でした。

1R2Z機関誌特派員

L 遠藤 直樹



環境にやさしい工事と廃棄物の再生資源化を目指します

建設リサイクル対応企業・特定建設業

株式会社 庄司興業所

代表取締役

LCIF副コーディネーター L 庄 司 肇 (青森まほろばLC)

〒039-1107 八戸市櫛引字井ヶ月1-44

TEL 0178-27-1328・FAX 0178-27-3576

[URL] <https://www.syouji.jp>

青森 ZERO ライオンズクラブ 弘前支部クラブ結成式



9月23日(月)、午後14:00から青森ZEROライオンズクラブ弘前支部の結成式が行われました。弘前支部会員紹介ならびに経過報告ではL佐々木一彦は青森ZEROライオンズクラブはこれまで様々なアクティビティを行って参りましたが、特にアラートに関しては全国的にその名が知れ渡っている、今年の年明け早々の能登半島震災にはこれまで5回のべ30日、2万食の炊き出しに出向いたと述べられました。また、被災地支援の話を聞いて賛同して下さったノンライオンの人たちと一緒に被災地に出向き炊き出しをしたり、支援物資を持って行ったり、炊き出しの資金獲得のための募金活動を行うなど、そうした行動を共にしているうちに、青森ZEROライオンズクラブに入会したいという方々が増えました。しかしながら、皆さん弘前市近郊に居住しており、毎回例会に出席するには難しい状況にあり、弘前市近郊になじんだアクティビティをしたいという気持ちから弘前支部を立ち上げることになりました、青森ZEROLC弘前支部クラブ結成の経緯がのべられました。

その後弘前支部例会旗が青森ZEROLC会長L牧野陸奥夫から弘前支部へ贈呈されました。次に地区ガバナーL吉澤俊寿が挨拶をのべられ、次第に則り滞りなく結成式が終了いたしました。

結成式終了後は祝賀会が行われ、余興ではバンド演奏もあり大変和やかな祝賀会が行なわれました。



青森うとうライオンズクラブ 55周年記念式典



青森うとうライオンズクラブ55周年記念式典



9月16日（月）青森うとうライオンズクラブ結成55周年記念式典が、来賓・地区役員・332-A地区ブラザークラブ15クラブと姉妹提携クラブ、有田ライオンズクラブ・肥前有田ライオンズクラブの方々、総勢約150名以上のご参加により開催されました。

式典は大会実行副委員長L高橋学の開会宣言、会長L田中春輝の開会ゴングで始まり、大会実行委員長L本堂均より歓迎の挨拶がありました。

スポンサークラブへ記念品贈呈を会長L田中春輝が行いました。記念アクティビティの発表を記念事業委員長L高橋浩之が発表され、

- ・フリースクールサルドウズInc. 現金30万円、不登校児童の受け入れ活動費。
- ・青森市立甲田中学校 JVCチューナーレステレビ50インチ4台20万円。
- ・青森市立大野小学校 超短焦点プロジェクター20万円、授業や発表イベントで使用。

会長L田中春輝から青森市フリースクールサルドウ代表松本史晴様に目録が贈呈されました。

祝辞を青森県知事様、青森市長様よりいただき、ライオンズクラブ国際協会332-A地区ガバナーL吉澤俊寿、スポンサークラブ青森ライオンズクラブ会長L八重樫勝、有田ライオンズクラブ会長L有本典史、肥前有田ライオンズクラブ会長L大宅藤三郎がご挨拶を述べられました。祝電の披露後、クラブ会長アワード贈呈、謝辞を

会長L田中春輝が行ない、大会実行副委員長L高橋学が開会宣言をしました。最後に閉会ゴングで閉会となりました。

祝宴は式典・祝宴委員長L鉄謙一の開会の挨拶により始まり、乾杯は第一副地区ガバナーL藤田鉄哉よりご発声をいただきました。祝宴余興は本町2丁目バンドのオールディーズで大いに盛り上がりしました。ラッキーカード抽選が行われ、その後、第二副地区ガバナーL田頭初美がライオンズ・ローアを行い、「また会う日まで」を全員で大きな輪となり合唱し、閉宴の挨拶を式典・祝宴副委員長L手間本和守が行ない終宴となりました。

機関誌特派員 L當麻 治



視聴覚・言語障がい者福祉委員会、事業資金獲得委員会共同事業
「障がいがある方の雇用を守る」



働く幸せサポートマルシェ



この度、9月14日（土）の5Rガバナー公式訪問（八戸グランドホテル）、9月21日（土）2Rガバナー公式訪問において、視聴覚・言語障がい者福祉委員会・事業資金獲得委員会合同事業であります障がい者支援事業を行いました。

活動内容といたしましては、障がい者就労支援をする事業所に入所している入所者の方が、手作りで作った商品をライオンズクラブで買い上げて様々な方に販売するというものです。

障がい者の就労支援を営む企業の多くは、手作りで作った商品を販売する場所が少ないために苦労されていると伺っております。その商品の購入・販売のお手伝いをするすることで、障がい者の方の賃金や材料費の手助けとなり、障がいのある方々が幸せに生活するための支援につながります。また、販売で得た収益は事業資金獲得委員会において、LCIFや様々な奉仕活動に有効活用していきます。

視聴覚・言語障がい者福祉委員会で、商品を購入する事で障がいのある方が幸せに生活するための就労支援サポートをして、今年度から発足しました事業資金獲得委員会において購入金額に収益分を乗せた金額で販売して、LCIFや奉仕活動にその収益を充てるというダブル支援活動であります。

今年度初めて行う事業という事で、準備に時間が掛かってしまった為に販売スケジュールが5Rからのスタートとなってしまいましたが、5R・2Rのライオンの方々には趣旨をご理解いただき、最初に購入した商品及び追加で購入した商品はすべて販売することができました。大変ありがとうございました。併せて障がい者就労支援施設の方々からも感謝のお言葉をたくさん頂いております。重ねてお礼申し上げます。

今後の販売スケジュールとしましては、10/17（木）300A-2区歓迎式典と5/17（土）5/18（日）の332-A地区第71回年次大会において販売する予定です。

今後も継続して支援を行いたいと考えております。どうぞ皆様のご理解のもと、ご協力いただければと存じます。よろしくお願いいたします。

視聴覚・言語障がい者福祉委員長 L杉間修一(弘前西)
事業資金獲得委員長 L鹿内哲也(青森ZERO)

CLOSE UP ACTIVITY

クローズアップ アクティビティ

2R1Z・2Z

世界小児がん啓発キャンペーン

『弘前城ゴールドライトアップ・アクティビティ』

世界小児がん啓発キャンペーン
[Global Gold September Campaign]
では、毎年9月世界各地のシンボルを
小児がんの啓発カラーであるゴールド
にライトアップし小児がんに関する支
援の重要性を啓発しています。

弘前市でも有機小児がんについて
知って頂くとともに、闘病中やサバイ
バーの子どもたち、その家族に全国、
全世界に仲間がいるということを感じ
て頂くことを願い弘前城天守のライト
アップが9月7日(土)～9日(月)
日没～21時まで行われました。

そこで2R・FWT アクティビティと
して、便宜的な手段として参加させて
頂きました。

内容としてはライトアップされた弘
前城をバックに右手でLのサイン(身
体で表現有)で写真を撮影して頂きデー
ターを事務局に送って頂きました。

いつもFWT事業に対し、多大なる
ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

FWTコーディネーター L-戸 成子



CLOSE UP ACTIVITY

クローズアップ アクティビティ

2R1Z 弘前アラートライオンズクラブ

2024カルチャアロード



9月8日(日) 弘前市土手町
通りにて歩行者天国カルチャ
アロードが開催されました。
路上を開催場所として、様々
な文化活動やサークル活動の成
果や内容を広くPRする場とし
て、昭和59年から開催し市民の
皆様に親しまれています。
災害支援に特化した弘前ア
ラートライオンズクラブが発足
後近年多発する自然災害を受け、
弘前市をはじめ県内外での災害
支援等の活動内容をパネルにし
防災の備えに向けた啓蒙活動の
為出店の運びとなったようです。
若い世代にも興味をもっても
らうため昔懐かしいアイスの販
売をしながら、能登半島地震災
害支援、弘前アラートLC活動
への募金の声掛けや、2022

年8月津軽地方を襲った大雨で
リング園等が甚大な被害を受け
た後の津軽りんご園地支援プロ
ジェクト等パネルを使い来場者
に興味を持ってもらえるようP
Rしておりました。
関係者からは災害支援に関し
て声掛けをすれば集まってくれ
る存在は心強い。との言葉も聞
きました。
会場に目を向けると、オープ
ニングセレモニー、よさこい津
軽演舞、書道パフォーマンス、
などなど開催されており猛暑で
賑わうなか弘前アラートLCの
皆様お疲れ様でした。

2R1Z機関紙特派員

L 齊藤 悟



CLOSE UP ACTIVITY

クローズアップ アクティビティ

青森市内ライオンズクラブ

第30回 記念

青森LC親善チャリティゴルフ大会

日時 令和6年9月10日(火)

場所 東奥カントリークラブ



9月10日(火) 東奥カントリークラブにおいてLC会員及び一般の方、合わせて総勢49名の参加で「青森LC親善チャリティゴルフ大会」が開催されました。秋晴れの残暑きびしい中でのゴルフでしたが、皆さん楽しくプレー出来たのではないのでしょうか。

大会委員長 青森はまなすLC 鈴木泰雄の挨拶の後、競技委員長 斎藤元一のルール説明、記念写真撮影と進み、8時4分 IN、OUTコース同時スタートで大会の火蓋が切つて落とされました。

各パーティが18ホールの戦いを終え、皆さんホッと安堵の顔、悔しそうな顔、にこやかな顔等々悲喜交々の表情が見られます。しかし、最後難関のチャリティボックスが待ち構えており、チャリティ額をポーンとボックスに入れていました。参加者の皆さんありがとうございました。

表彰式はレストランで開催され、青森はまなすLC会長 大角地仁の挨拶に続き、アトラクションの表彰に始まり、次いでBB賞、BM賞、ガバナ賞、RC賞、1:2ZC賞、第3、10位、特別賞、各クラブ会長賞、飛賞など、多くの賞の発表が行われ、

会場は大いに盛り上がり、ガバナ賞は八甲LC 楠美幸一、BG賞は八甲LC 小林学、最後は栄えある優勝者の発表と続きました。第30回優勝者は、青森みらいLC 工藤健児に決まり、「こんなスコアで優勝できるなんて」と大喜びしました。

記念アクティビティは、発展途上国において眼鏡を必要とする人々を支援するため、不要となった児童生徒用の中古眼鏡回収事業へ28万寄贈させていただきました。

最後に大会運営にあたり、担当クラブの青森はまなすLC、ご協力を頂いた各クラブ実行委員、会員初め一般参加の皆様の多大なるご協力とご支援をいただき、ありがとうございました。事故もなく楽しく和やかな大会となりました事に感謝申し上げます。最後に次回当番クラブは青森みちのくLCの担当になりますので、よろしく願います。



CLOSE UP ACTIVITY

クローズアップ アクティビティ

5R1Z 八戸三八城ライオンズクラブ

八戸三八城ライオンズクラブ

青少年健全育成アクティビティ

と き 9月1日(日)～9月22日(日)
ところ 八戸市美術館



八戸三八城ライオンズクラブ(会長L鈴木芳男)は、毎年、青少年健全育成のアクティビティとして、八戸市文化協会主催の「八戸市学生書道展」へ協賛を行ってきました。

本年も、八戸市美術館での開催が決定し、9月19日～9月22日に一般市民に披露されました。

優秀な作品へは、八戸市長賞を始め、市議会議長賞など多数の賞が与えられ、その中の一つに「八戸三八城ライオンズクラブ賞」も含まれ、当クラブの賞には5名の方々選ばれて、最終開催日に表彰式が行われ、当クラブ会長所用のため代理出席した前会長(L立花敬之)から、賞状と記念の盾が手渡されました。

(幹事 L上平 靖文)



CLOSE UP ACTIVITY

クローズアップ アクティビティ

津軽りんご園地支援プロジェクト 第2弾

2022年の豪雨災害りんごの木再生プロジェクトとして、りんごの木を薪に再利用するため、巻き割り作業を7月に続き第2弾が行われました。

27日は、参加者7人で作業しました。28日はライオンメンバーが18人と児童が13人で作業し、岩木のL前田とチェリーのL伊藤がチェーンソー持参してくれ、長目の木をバンバン切ってくれて作業が大分捗りました。おかげで全体の半分以上は進んだと思います。最終日は13人。

L前田が午後からチェーンソーで作業してくれました。2時過ぎに中央のL竹浪がチェーンソーを持って参加してくれました。

皆様にご協力いただき、3日間で全体の4分3くらいは薪にする事ができました。薪割り機を提供してくれた、岩木のL竹谷、中央のL竹浪、運搬車を提供してくれた岩木のL村上をはじめ、ご協力いただいたライオンの皆様に大変感謝申し上げます。



CLUB 2024 ACTIVITY 9月 クラブ・アクティビティ

マンスリーレポートの報告で、記念式典や諸会合出席、チャリティを伴わない大会参加等は、アクティビティになりません。本「みちのく誌」のアクティビティ欄には記載されませんのでご了承ください。

1 R

■青森LC

9月10日

第30回青森市内LC親善チャリティゴルフ大会（事業資金獲得行事）に協力、（クラブ協力金として拠出）

金額10,000円

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会、記念アクティビティとして、中古メガネ回収アクティビティに協力協賛。金額として21,544円

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会を開催し、21,544円の事業収益を得る。

9月26日

能登豪雨災害への物資支援 金額にして19,556円相当の物品を送付。

■青森つじくろ

9月10日

第30回青森市内LCチャリティゴルフ大会（事業資金獲得行事）に協力。クラブ・会長協力金として金額20,000円拠出

第30回青森市内LCチャリティゴルフ大会「記念アクティビティとして、中古メガネ回収アクティビティの協力協賛。金額21,538円。

9月16日

青森つじくろLC55周年記念記念アクティビティとして、「フリースクール サルドウ」[Salida]へ不登校児童の受入れ活動費現金300,000円を寄付。

青森つじくろLC55周年記念アクティビティとして、青森市立甲田中学校へJVCチューナーレステレビ50インチ4台寄贈。金額20,000円

青森つじくろLC55周年記念アクティビティとして、青森市立大野小学校へ「超短焦点プロジェクト」（授業や発表、イベントで使用）寄贈。金額200,000円

9月27日

能登半島豪雨災害支援物資の協力。金額13,434円

■青森はまなすLC

9月6日

青森市新町パサージュ広場において「第15回チャリティ嶽きみ販売」を開催。9時から15時（参加L21名、LL1名）（事業資金120,000円獲得）



9月10日

第30回青森市内LC親善チャリティゴルフ大会（事業資金獲得行事）に協力、（クラブ協力金として拠出）金額10,000円

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会、記念アクティビティとして、中古メガネ回収アクティビティに協力協賛。金額として21,544円

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会を開催し、21,544円の事業収益を得る。

■青森まほろばLC

9月3日

メルビン・ジョーンズ・フェロー献金（L大矢進）23,240円（\$2000）

9月10日

第30回青森市内LC親善

チャリティゴルフ大会（事業資金獲得行事）に協力、（クラブ協力金として拠出）金額10,000円。

チャリティ・ゴルフ大会」を開催し、事業収益を得る。

第30回青森市内LCチャリティ・ゴルフ大会「記念アクティビティとして、中古メガネ回収アクティビティに協力。金額21,538円。

9月26日 ヘアドネーション、1名分を提供（L鳴海ひとみ）三上紗幸様



カーショップ日向有限会社
カーセブン八戸小田店

〒039-1160 八戸市小田1丁目5-13
TEL0178-28-0075 携帯090-3754-8550

代表取締役 L 日向 俊男
〈八戸城北LC〉

■青森ねぶたLC■

9月1日 青森県立浪岡養護学校りんご生産活動（中学部）に係る送迎サービス福祉車両代として17,380円寄付。

9月10日 第30回青森市内LCチャリティゴルフ大会」（事業資金獲得行事）に協力。クラブ・会長協力金として金額20,000円拠出。

第30回青森市内LCチャリティゴルフ大会記念アクティビティとして、中古メガネ回収アクティビティの協力協賛。金額21,538円。

第30回青森市内LCチャリティゴルフ大会」を開催し、事業資金を獲得した。金額21,538円。

9月27日 能登半島豪雨災害支援物資の協力。金額19,482円。

■青森ZERO LC■

9月6日・7日 キャビネットの事業で青森市モヤヒルズでFM青森主催のファンミーティング（防災フェア）に出展し能登半島地震災害支援（物資・炊き出し）の写真をパネル化して市民に対して周知し、また、炊き出しで行った豚汁を販売し当クラブ8名がお手伝いをした。8人×7時間＝56時間（労力奉仕）

9月11日 青森市内チャリティゴルフに4名参加し事業資金21,538円を得た。（事業資金獲得）

青森市内チャリティゴルフに協力金10,000円、記念アクティビティ（中古メガネ回収）に協力金21,538円を協賛（社会奉仕）

■青森中央LC■

9月14日・15日 青森産業会館にてINOS グローブエナジー展示会に出店し、クラブ農園で作った野菜や障害者支援施設で作った雑貨品やクッキーを販売して14,675円の事業収益を得た。（社会奉仕）

9月28日 クラブ農園で。サツマイモの蔓返し作業他。会員3名×2時間＝6時間（青少年育成）

9月30日 能登半島豪雨災害支援の為、石川県珠洲市社会福祉協議会で、避難所に避難している方々に400食の炊き出しを行った。会員4名×8時間＝32時間（アライト）

9月11日 第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会」に協力。クラブ協力金として、10,000円。

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会」記念アクティビティとして、中古メガネ回収アクティビティに協力協賛。

各クラブ金額21,538円（12クラブ）

青森はまなすLC21,544円（当番クラブ調整全13クラブ合計280,000円）

9月11日 第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会」を開催し、事業資金を獲得した。各クラブ金額21,538円（12クラブ）

青森はまなすLC21,544円（当番クラブ調整全13クラブ合計280,000円）

9月19日 クラブ会員の会社（長尾印刷（株））において、献血に協力。400cc×10名。

9月25日 青森県火災共済協同組合青森中央代理所手数料として、事業収益を得る。255,538円。

■青森八甲LC■

9月10日 第30回青森市内LC親善チャリティゴルフ大会（事業資金獲得行事）に協力、（クラブ協力金として拠出）金額10,000円

第30回青森市内LCチャリティ・ゴルフ大会」を開催し、事業収益を得る。

第30回青森市内LCチャリティ・ゴルフ大会」記念アクティビティとして、中古メガネ回収アクティビティに協力。金額215

38円。

■青森みちのくLC■

9月25日 「環境保全奉仕デー」清掃アクティビティ実施。青い海公園&青森港国際クルーズターミナル周辺。6名参加。

9月2日 LCIF\$20献金。\$20×13名（正会員）×RATE（145,264323円）＝37,769円。

9月11日 第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会」（事業資金獲得行事）に協力。（クラブ協力金として拠出）金額10,000円

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会」記念アクティビティとして、中古メガネ回収アクティビティに協力協賛。各クラブ金額21,538円（12クラブ）

青森はまなすLC21,544円（当番クラブ調整全13クラブ合計280,000円）

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会」を開催し、事業資金を獲得した。各クラブ金額21,538円（12クラブ）

青森はまなすLC21,544円（当番クラブ調整全13クラブ合計280,000円）

■青森外ヶ浜LC

9月10日 第30回青森市内LC親善

チャリティゴルフ大会（事業資金
獲得行事）に協力、（クラブ協力
金として拠出）金額10,000円

第30回記念市内LC親善チャリ
ティゴルフ大会、記念アクティビ
ティとして、中古メガネ回収アク
ティビティに協力協賛。金額とし
て21,544円。

第30回記念市内LC親善チャリ
ティゴルフ大会を開催し、21,
544円の事業収益を得る。

■青森縄文LC

9月11日 第30回記念市内LC親善

チャリティゴルフ大会」（事業資
金獲得行事）に協力。（クラブ協
力金として拠出）金額 10,0
00円。

第30回記念市内LC親善チャリ
ティゴルフ大会記念アクティビ
ティとして、中古メガネ回収アク
ティビティに協力協賛。

各クラブ金額21,538円（12
クラブ）

青森はまなすLC21,544円
（当番クラブ調整）全13クラブ合計
280,000円。

第30回記念市内LC親善チャリ
ティゴルフ大会」を開催し、事業
資金を獲得した。

各クラブ金額21,538円（12
クラブ）

青森はまなすLC21,544円
（当番クラブ調整）全13クラブ合計
280,000円。

9月19日 LCIF \$20 献金。\$20
×9名（正会員）（\$179.98）×
RATE（145,264323円）＝
26,145円。

■青森みらいLC

9月11日 第30回記念市内LC親善

チャリティゴルフ大会」（事業資
金獲得行事）に協力。（クラブ協
力金として拠出）金額 10,0
00円。

第30回記念市内LC親善チャリ
ティゴルフ大会」記念アクティビ
ティとして、中古メガネ回収アク
ティビティに協力協賛。

各クラブ金額21,538円（12
クラブ）

青森はまなすLC21,544円
（当番クラブ調整）全13クラブ合計
280,000円

第30回記念市内LC親善チャリ
ティゴルフ大会」を開催し、事業
資金を獲得した。

各クラブ金額21,538円（12
クラブ）

青森はまなすLC21,544円
（当番クラブ調整）全13クラブ合計

280,000円

9月14日 ガバナー公式訪問記念ア

クティビティとして、ドリームタ
ウンアリーにて、献血の呼び掛け
を実施。参加4名。14時間。献
血協力者へサブウェイのドリンク
チケットを提供。採血33名（40
0ml）。

■青森OceanLC

9月・特別講演

「アママ場保全の取り組みについて」

2R

■弘前LC

9月25日 能登半島豪雨災害支援物

資購入 29,788円。

9月7日・8日

小児がん啓発「弘前城ゴールドライ
トアップ」チャレンジアクティビ
ティ 参加L・9名

9月15日 332B地区 陸中山田

LC・北上国見LC・江釣子LC
&弘前東奥LC「山田のお祭り」
4クラブ交流会

場所…陸中山田LCクラブ事務局

参加総人数…30名
（弘前東奥LC7名） 事業費…
14,547円。

9月21日 ガバナー公式訪問2R合

同例会レモネードスタンド 参加
協力L・18名

9月27日～29日 津軽りんご園地支

援プロジェクト「薪割り」

延べ参加人数…5名

■弘前チェリーLC

9月21日 2R合同アクティビティ

「レモネードスタンド」販売呼
掛け手伝い1名。購入協力15名。

9月26日 能登半島豪雨災害支援物

資寄付。6品14点（ゴム手袋、土
嚢袋（普通・UV）、ロールウエ
ス、ゴミ袋、スポンジ）事業費
6,782円。

9月28日 津軽りんご園地支援プロ

ジェクト（薪割り）参加L3名

■岩木LC

9月27日～29日 津軽りんご園地支

援プロジェクト

参加L4名 総奉仕時間 30h
機材貸出協力L3名（運搬車、薪
割り機、チェーンソー）

9月28日 能登豪雨災害支援物資寄付。

レトルトパックご飯×80食、レト
ルトカレー×80食
事業費20,366円。

■弘前中央LC

9月21日 2R合同アクティビティ

「レモネードスタンド」販売呼
掛け手伝い1名。購入協力7名。

9月27日～29日 津軽りんご園地支

援プロジェクト（薪割り）参加L
8名。

■青森外ヶ浜LC■

9月10日

第30回青森市内LC親善チャリティゴルフ大会（事業資金獲得行事）に協力、（クラブ協力金として拠出）金額10,000円

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会、記念アクティビティとして、中古メガネ回収アクティビティに協力協賛。金額として21,544円。

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会を開催し、21,544円の事業収益を得る。

■青森縄文LC■

9月11日

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会」（事業資金獲得行事）に協力。（クラブ協力金として拠出）金額10,000円。

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会記念アクティビティとして、中古メガネ回収アクティビティに協力協賛。

各クラブ金額21,538円（12クラブ）

青森はまなすLC21,544円（当番クラブ調整全13クラブ合計280,000円。

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会」を開催し、事業資金を獲得した。

各クラブ金額21,538円（12クラブ）

青森はまなすLC21,544円（当番クラブ調整全13クラブ合計280,000円。

9月19日

LCIF\$20献金。\$20×9名（正会員）（\$179.98）×RATE（145.264323円）＝26,145円。

■青森みらいLC■

9月11日

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会」（事業資金獲得行事）に協力。（クラブ協力金として拠出）金額10,000円。

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会「記念アクティビティとして、中古メガネ回収アクティビティに協力協賛。

各クラブ金額21,538円（12クラブ）

青森はまなすLC21,544円（当番クラブ調整全13クラブ合計280,000円

第30回記念市内LC親善チャリティゴルフ大会」を開催し、事業資金を獲得した。

各クラブ金額21,538円（12クラブ）

青森はまなすLC21,544円（当番クラブ調整全13クラブ合計

280,000円

9月14日

ガバナー公式訪問記念アクティビティとして、ドリームタウンアリーにて、献血の呼び掛けを実施。参加14名。14時間。献血協力者へサブウェイのドリンクチケットを提供。採血33名（400ml）。

■青森OceanLC■

9月・特別講演

「アマモ場保全の取り組みについて」



■弘前LC■

9月25日

能登半島豪雨災害支援物資購入 29,788円。

9月7日・8日

小児がん啓発「弘前城ゴールドライトアップ」チャレンジアクティビティ 参加1..9名

9月15日

332B地区 陸中山田LC・北上国見LC・江釣子LC & 弘前東奥LC「山田のお祭り」4クラブ交流会

場所・陸中山田LCクラブ事務局 参加総人数..30名

（弘前東奥LC7名） 事業費..14,547円。

9月21日

ガバナー公式訪問2R合同例会レモネードスタンド 参加協力L..18名

9月27日～29日

津軽りんご園地支援プロジェクト「薪割り」延べ参加人数..5名

■弘前チェリーLC■

9月21日

2R合同アクティビティ「レモネードスタンド」販売呼掛け手伝い1名。購入協力15名。

9月26日

能登半島豪雨災害支援物資寄付。6品14点（ゴム手袋、土嚢袋（普通・UV）、ロールウェス、ゴミ袋、スポンジ） 事業費6,782円。

9月28日

津軽りんご園地支援プロジェクト（薪割り）参加L3名

■岩木LC■

9月27日～29日

津軽りんご園地支援プロジェクト

参加L4名 総奉仕時間30h 機材貸出協力L3名（運搬車、薪割り機、チェーンソー）

9月28日

能登豪雨災害支援物資寄付。レトルトパックご飯×80食、レトルトカレー×80食 事業費20,366円。

■弘前中央LC■

9月21日

2R合同アクティビティ「レモネードスタンド」販売呼掛け手伝い1名。購入協力7名。

9月27日～29日

津軽りんご園地支援プロジェクト（薪割り）参加L8名。

■弘前津軽LC

9月27日～29日 津軽りんご園地支援プロジェクト

於：弘前市岩木町鼻和

参加L5名 各L6h

9月28日 能登地方への支援物資

10,074円

バケツ3個 デッキブラシ3本

箒・塵取り3セット

ゴム手袋M3双 L3双

たわし5個 ウェス

■弘前西LC

9月28日 能登半島地震災害支援物資

メリヤスウェス1kg、タオルウェス1kg

土のう袋50p1個、たわし5個

ソフトスポンジ4個 油汚れ用洗剤4L1個

ゴム手袋100枚入1個

アラートチーム宛 東栄ホテル送付。

3R

■五所川原LC

9月3日 MJF\$5,000献金

1名(726,322円)

9月10日 LCIF\$1000献金

2名(29,054円)

9月15日 第15回五所川原ライオンズクラブ旗争奪学童新人野球大会

「へ協賛金50,000円、参加L8名

加L8名

9月23日 りんごを収穫し、子ども食堂4か所へジュースに加工して寄贈、参加L18名、事業費18,000円。

9月26日 チャリティボウリング大会での収益金21,200円を被災地緊急支援物資代に充てゴミ袋、土嚢袋、ハイター、グローブを送付、事業費30,000円。

9月 顕彰累進メルビン・ジョーンズ・フェロー(MJF 51回目)

L外崎勲



■鶴田LC

9月25日 秋の交通安全運動街頭啓発に参加。

通学中の子供たちに交通ルールの順守を呼びかけた。参加L2名

■五所川原東日流LC

9月16日 ELMの街ショッピングセンター入口において、移動献血車による献血例会を開催。献血受付46名、200cc採血2名、400cc採血40名、合計16,400cc、参加L17名、事業費42,064円。

9月30日 国際平和ポスターコンテスト参加校の南小学校6年生に図書カードを贈呈。

事業費20,000円。

■五所川原中央LC

9月26日 能登半島地震災害支援物資として90ℓゴミ袋を600枚送付。事業費19,800円。

9月 バスケットボール大会協賛金寄贈。



■つがるLC

9月21日・22日 第37回つがるLC杯学童野球大会開催。

優勝、鶴田ベースボールクラブ。津軽地区から6チーム参加。事業費430,000円、参加L10名。

4R

■十和田LC

9月25日 「献血運動」実施(十和田第一病院北側駐車場にて)

*時間…13:00～16:00まで

*事業費…7,776円(玉子代)

*参加者数…L7名

*内容…①ライオンズクラブ奉仕活動の「のぼり旗」を使用しライオンズのPRを行いました。②地域住民へ献血運動のチラシや横断幕で献血推進についての理解を広めました。③来場者へ、献血協力のお礼の玉子をプレゼントしました。

*結果…献血協力者数 25名(うち中止2名)合計9,200ml(400ml 23名)



■十和田稲生LC■

9月26日 「能登地方豪雨災害・緊急支援物資」へ協力、早急に発送
*事業費…4,770円
*支援物資…土嚢袋100枚



■十和田おいらせLC■

9月30日 「能登地方豪雨災害・緊急支援物資」発送。
*事業費…14,090円
*支援物資…土嚢袋500枚

■むつLC■

9月27日 キャビネットアラート委員会より協力依頼があった能登半島豪雨災害に関しての物資支援について、高圧洗浄機1台を支援しました。事業費28,548円。

■むつみらいLC■

9月27日 キャビネットアラート委員会より協力依頼のあった能登半島豪雨災害物資支援について、ごみ袋の協力。事業費10,000円。

■下北ネクスストLC■

8月31日・9月1日 ジオパーク全国大会にて開催された「まんぷくマサカリマーケット」に出店し、事業資金獲得を図った。獲得事業資金38,867円。

9月27日 キャビネットアラート委員会より協力依頼のあった能登半島豪雨災害物資支援について、洗剤とゴム手袋を送付。事業費10,000円。

5R

■八戸LC■

9月9日 田名部智之L
MJF1,000ドル献金 55回目
145265円。

9月14日 2024年八戸三社大祭チャリティー屋台の収益金より八戸こども宅食おすそ分け便の会場となっている「みんなの森のはらキッズ」へ支援金を贈呈10万円。



9月19日 柏木 豊L MJF1,000ドル献金 4回目145265円。

■八戸三八城LC■

9月22日 八戸市学生書道展表彰式へL2名出席。協賛金30,000円。

9月28日 能登豪雨災害支援のための募金活動を八食センターで行いました。募金額95,715円。

9月30日 支援物資高圧洗浄機1台14,999円協力。

■八戸きれい海LC■

9月 月度ビーチクリーン
イン蕪島(大人6名 子供1名)

■八戸中央LC■

9月26日 1人\$20献金をLCIFへ送金。107,522円。

■八戸白鷗LC■

9月29日 八戸白鷗ライオンズクラブ杯争奪第49回青森県小学生フィギュアスケートフリー大会をテクノルアイスパーク八戸にて開催。参加L3名事業費85,000円



 **日興運輸株式会社**

国際平和ボスター委員長
代表取締役専務 **三上 博明** (弘前 LC)

〒036-8124 弘前市石川泉田31-1
TEL 0172-92-2211 FAX 0172-92-2020

医療機器・医薬品・開業支援

 **株式会社 北斗医理科**

■本社
〒036-8093 青森県弘前市大字城東中央3丁目3番地3
TEL: 0172-28-5161 / FAX: 0172-28-5162

■青森営業所 ■八戸営業所 ■五所川原出張所 ■むつ出張所
■有料老人ホーム北斗桜ヶ丘 ■訪問介護事業所北斗桜ヶ丘

<http://www.hokuto-irika.jp>

332-A地区 新入会員紹介 2024年9月入会・合計11名

【正会員】

クラブ名	会員名 (ふりがな)	職 業	スポンサー
青 森	北 澤 基 樹 (きたざわ もとき)	金融業	L 佐 藤 輝 美
青 森 外 ケ 浜	外 崎 円 (とのさき まどか)	医療	L 町 田 光 司
岩 木	成 田 康 隆 (なりた やすたか)	解体工事業	L 齋 藤 幸 雄
黒 石 烏 城	安 田 一 成 (やすだ かずなり)	賃貸業	L 浅 原 達 也
八 戸 中 央	和 田 弘 (わだ ひろし)	(有) カメラの和弘	L 米 倉 智
八 戸 中 央	川 口 誠 一 (かわぐち よしかず)	八戸魚函 (株)	L 米 倉 智
八 戸 中 央	中川原 将 司 (なかがわら まさし)	医療法人 事務局長	L 田 中 圭
八 戸 中 央	成 田 和 史 (なりた かずふみ)	冠婚葬祭業	L 米 倉 智
八 戸 中 央	工 藤 大 介 (くどう だいすけ)	土地家屋調査士	L 目 澤 政 之
五 戸 お 祭 り	柿 本 孝 志 (かきもと たかし)	日本郵政株式会社	L 三 浦 浩

【家族会員】

クラブ名	会員名 (ふりがな)	職 業	スポンサー
八 戸 城 北	笹 田 公 烈 (ささだ こうれつ)		L 吉 田 浩 士

メルビン・ジョーンズ・フェロー献金

送金月日	氏 名	所属 LC	献金額 (円)	回 数
9月3日	大 矢 進	青森まほろば	290,529	24
9月3日	外 崎 勲	五所川原	726,322	56
9月9日	田名部 智 之	八 戸	145,265	55
9月13日	浅 利 勉	平 賀	145,265	6
9月19日	柏 木 豊	八 戸	145,265	4
9月30日	日 向 俊 男	八戸城北	145,265	2

LCIF100ドル 献金

送金月日	氏 名	所属 LC	献金額 (円)
9月10日	中 山 真由子	五所川原	14,527
9月10日	菊 地 浩 之	五所川原	14,527

LCIF 献金クラブ

送金月日	クラブ名	献金人数	献金額 (円)	送金月日	クラブ名	献金人数	献金額 (円)
8月6日	青森ねぶた LC	30	91,650	9月4日	東 通 L C	20	58,120
9月2日	青森みちのく LC	13	37,769	9月19日	青 森 縄 文 LC	9	26,145

※みちのく誌 10月号に掲載された LCIF 献金クラブ「青森ねぶた LC」の献金人数、献金額に誤りがありましたので、お詫び申し上げ再度掲載致します。

332-A地区会員動向 ServannA(基本集計表) による LC数 / 62 2024年9月30日付

R	Z	ク ラ ブ 名	8月末	9月末	内家族会員	内賛助会員	増減
1	1	青 森	49	50	6	4	1
		青 森 う と う	32	32	9	5	0
		青 森 は ま な す	29	29	0	3	0
		青 森 か も め	16	16	0	0	0
		青 森 ま ほ ろ ば	49	49	8	7	0
		青 森 ね ぶ た	32	32	0	2	0
		青 森 Z E R O	32	32	1	2	0
		青 森 B L U E	17	17	0	0	0
		青森ネクストリーダー	24	24	0	0	0
		小 計	280	281	24	23	1
	2	青 森 中 央	38	38	3	0	0
		青 森 八 甲	27	27	4	0	0
		青 森 み ち の く	17	17	3	1	0
		青 森 外 ケ 浜	18	19	0	1	1
		青 森 縄 文	14	14	1	4	0
		青 森 み ら い	28	28	4	2	0
		ひらないDream	28	28	7	0	0
		青 森 Ocean	25	25	1	0	0
		小 計	195	196	23	8	1
		合 計	475	477	47	31	2
2	1	弘 前	86	86	27	6	0
		弘 前 東 奥	56	56	18	1	0
		弘 前 SDGs	24	24	7	0	0
		弘 前 ALERT	21	21	6	0	0
		小 計	187	187	58	7	0
	2	弘 前 チ ェ リ ー	45	45	9	2	0
		岩 木	18	19	0	0	1
		弘 前 中 央	17	16	3	2	-1
		弘 前 津 軽	41	41	5	2	0
		弘 前 西	21	21	6	1	0
		小 計	142	142	23	7	0
		合 計	329	329	81	14	0
	3	黒 石	45	45	8	0	0
		平 賀	37	37	10	2	0
		黒 石 烏 城	91	92	32	0	1
		田 舎 館	13	13	0	0	0
		小 計	186	187	50	2	1
	2	五 所 川 原	64	64	4	8	0
		鶴 田	29	29	0	0	0
		深 浦	5	5	0	1	0
		五所川原東日流	33	33	0	0	0
		五所川原中央	26	26	4	1	0
		小 計	157	157	8	10	0

R	Z	クラブ名	8月末	9月末	内家族会員	内賛助会員	増減
3	3	つ が る	22	22	0	0	0
		鰺 ケ 沢	27	27	6	0	0
		中 泊	19	19	2	0	0
		小 計	68	68	8	0	0
	合 計		411	412	66	12	1
4	1	三 沢	38	38	8	3	0
		十 和 田	38	38	9	5	0
		十 和 田 稲 生	19	19	5	4	0
		野 辺 地	11	11	3	1	0
		十和田おいらせ	25	25	1	5	0
		三 沢 木 崎 野	52	52	17	1	0
		小 計	183	183	43	19	0
	2	む つ	60	60	16	9	0
		東 通	31	31	11	0	0
		大 間	17	17	4	0	0
		む つ み ら い	10	10	2	0	0
		下 北 ネ ク ス ト	27	27	0	0	0
		小 計	145	145	33	9	0
	合 計		328	328	76	28	0
5	1	八 戸	64	64	6	3	0
		八 戸 三 八 城	19	19	1	1	0
		八 戸 城 北	28	29	8	2	1
		八 戸 う み ね こ	57	57	2	0	0
		三 戸	25	25	1	5	0
		八 戸 き れ い 海	26	26	3	0	0
		八 戸 ゴ ル フ	30	30	0	0	0
		八戸工大ばららぼ	19	19	0	0	0
		小 計	268	269	21	11	1
	2	八 戸 中 央	52	57	7	4	5
		八 戸 白 鷗	22	22	2	2	0
		八 戸 東	50	50	13	0	0
		五 戸 お 祭 り	12	14	0	0	2
		八 戸 田 名 部 組	20	20	0	0	0
		小 計	156	163	22	6	7
		合 計	424	432	43	17	8
	総 計		1,967	1,978	313	102	11

あとがき



皆様、こんにちは。風が冷たくなり、秋が深まりゆく中、私たちのライオンズクラブも一層の活動を進めてまいりました。今月号は、ガバナー公式訪問が各リジョンでおこなわれた様子を掲載いたしました。

また、新たに加わられたメンバーの皆様、これからどうぞよろしくお願いいたします。あなたの方の新しい視点やアイデアが、クラブに新風を吹き込んでくれることを期待しています。

これからも地域社会のために、そして互いの絆を深めるために、共に努力してまいります。皆様のご協力に感謝しつつ、来月も素晴らしい活動を共にしていけることを楽しみにしております。

機関誌委員長

高木 稔

地区ホームページで機関誌をご覧になれます！

スマホやタブレットでQRコードをスキャン!!



URL <https://lions332a.jp/>

広告募集

ライオンみちのく誌の広告を募集しております。ご協力をお願いします。

A	広告サイズ 46mm(タテ)×57mm(ヨコ)	料金	3,000円
B	広告サイズ 46mm(タテ)×86.5mm(ヨコ)	料金	5,000円
C	広告サイズ 46mm(タテ)×175mm(ヨコ)	料金	10,000円

※掲載希望の方はキャビネット事務局へお申し込みください。

C・S・J 安心! 安全! 信頼! をモットーに!

ONIX フラット7

月々1万円から借りる

シー・エス・ジェー 株式会社

GMTコーディネーター
取締役社長 **山内 竜一** (代表兼社長)

CARCAデパート
本店: 青森県弘前市青森町2-2200
Tel. 0172-29-5251 Fax. 0172-29-5052

C・S・Jビル1階: 青森県弘前市本町2-1-2
Tel. 0172-29-6002 Fax. 0172-29-5026



ご逝去日 / 2024年9月24日
享年 78歳

L 榊 原 静 則
(青森中央LC)

さかきばら せいそく

謹んで哀悼の意を表して
ご冥福をお祈り申し上げます

物故会員

2024.11月号

ライオンズクラブ国際協会
332-A 地区
キャビネット事務局

ライオンみちのく
編集局

〒030-0801
青森県青森市新町2-8-26
県火災あおもりビル4F
TEL017-718-8121 FAX017-718-8122
E-mail: cab-332a@abeam.ocn.ne.jp

キャビネット弘前事務局

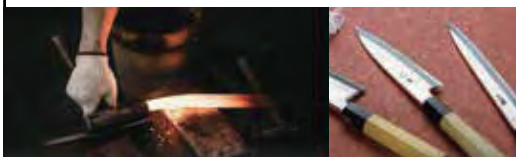
〒036-8086
弘前市田園5-1-6
TEL0172-26-6789 FAX0172-26-6788
E-mail: lc024972@crux.ocn.ne.jp



350年の伝統を受け継いで

有限会社 二唐刃物鍛造所

高級刃物製造販売・建築鉄骨設計施工・金物工事一式



代表取締役会長

地区ガバナー
GATファシリテーター

L 吉澤 俊寿 (弘前津軽LC)

〒036-8245 青森県弘前市金属町4-1

TEL.0172-88-2881・FAX.0172-88-2882 URL <https://nigara.jp/>

お探しの物件見つめます!
株式会社 フジタ不動産

代表取締役 **藤田 鉄哉** (むつLC)
第一副地区ガバナー・GLTコーディネーター

〒035-0061 むつ市下北町5-17
TEL 0175-23-0909・FAX 0175-23-0910
e-mail: yu1001me@eagle.ocn.ne.jp

第二副地区ガバナー

L 田 頭 初 美 (八戸LC)

学校法人 鳳明学園

〒039-2245 八戸市北インター工業団地1丁目3-72
TEL 0178-28-2525 FAX 0178-20-1333
<http://www.2homeid.jp>

社会福祉法人 みつは会

〒039-1113 八戸市西白山台4-3-5
TEL 0178-27-8787 FAX 0178-27-8788
<http://www.midorino-kazred.jp>